

Yaita にはいつも愛^{ai}がある

12

広報やいた

Yaita

December 2023

vol.1164

特集
実は選ばれています、矢板市



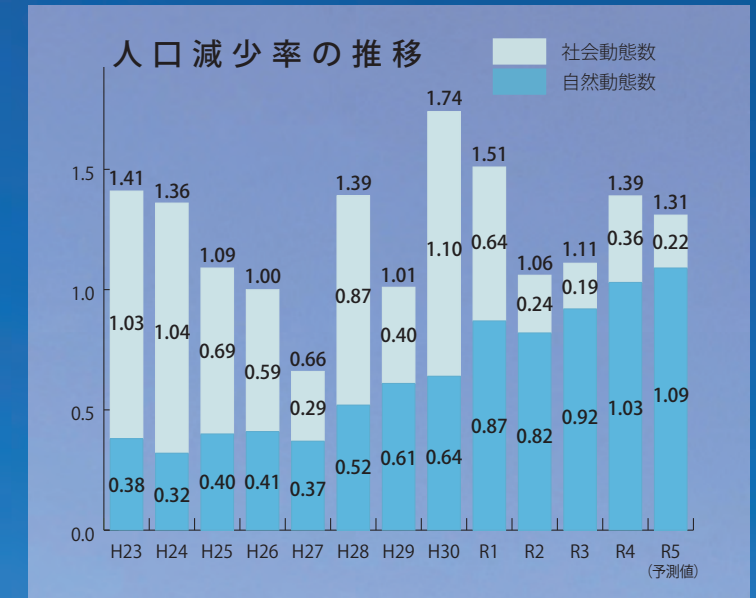
特集 実は選ばれています、矢板市

本市では、2016年1月に「矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策を展開してきましたが、今年10月の推計人口*は、ついに3万人を下回り、29,979人となりました。

全国各地で少子高齢化による人口減少が止まらない現在ですが、本市では、人口減少率のうち、死亡や出生を原因とする自然動態の比率は高くなるものの、転入・転出を原因とする社会動態の比率はここ数年低い数字を維持しています。これは、矢板市への転入者の増加を意味しており、本市が取り組む移住・定住施策が一定の成果を上げていることを示しています。

ここ数年は、さくら市などの近隣市町からの転入が転出を上回っているところもあり、矢板で暮らすことを選択する人が増えています。

*「推計人口」とは、直近の国勢調査確定人口を基に、その後の人口増減（出生・死亡・転入・転出）を住民基本台帳から得て、毎月1日現在の人口として算出したもの



今号のテーマは移住・定住。本市の取り組みを紹介するとともに、さまざまな想いを胸に本市に移住した市民の方にお話を伺いました。

そこには、私たちが気が付かない矢板の魅力や、これからのまちづくりのヒントがたくさん隠されていました。



Yaita vol.1164 広報やいた 2023年12月号

CONTENTS 目次

- 2 特集 実は選ばれています、矢板市
- 10 やいたのみなさんコンニチハ・ヤイタゴハン ほか
- 12 子育てひろば・図書館へGO！ ほか
- 14 今月のニュース&トピックス
- 18 はつらつ通信
- 19 市からのお知らせ
- 28 クイズ&アンケート・編集後記

COVER 表紙の写真

表紙は、取材に応じてくれた田澤さん一家の休日のひとコマ。近所の公園で遊んだり自転車に乗ったり。風が冷たい日でしたが、ママのもとに駆け寄る子どもたちの表情を見て、温かい気持ちになりました。笑い声が絶えないにぎやかな時間となりました。



POPULATION 人口 (11月1日現在)

30,602人 (△43)	出生 12人
男 15,233人 (△13)	死亡 38人
女 15,369人 (△30)	転入 46人
13,366世帯 (△14)	転出 63人
()内は10月1日との比較	※住民基本台帳をもとに算出
△は減	



移住びと 01

(左から)金澤 元紀さん・寛子さん

品川区で暮らしていた金澤さんは、温泉付のセカンドハウスを探していましたが、人とのつながりが巡り巡って今の物件に出会い、今年3月に移住しました。「肌に合う温泉に毎日入ることができて、お水や食べ物がおいしくて大満足」と笑顔で話す元紀さんは、空気もおいしくて、運動する機会が増え、健康になったと言います。

「通勤は全く苦にならない」そう話すお二人の職場は元紀さんは東京、寛子さんは横浜と福島です。「品川にいても結局渋滞や混雑で通勤に1時間かかる。同じ1時間なら新幹線の中で有意義に過ごせた方がいい。ここから通えるところはたくさんある」と二人は話します。

金澤さんは移住してから、何度もご近所の友だちとホームパーティーをしたり、行政区のイベントで出店のお手伝いをしたりするなど、地域とのつながりが広がりつつあります。「もっと移住者と地域の方がつながる機会を増やせれば、いろいろな意見が混ざりあい、まちおこしのいい刺激につながるはず」と話す元紀さん。ご自身の経験を活かし、先日、スローワーク矢板で開催されたトークイベントに登壇し、「移住者から見た矢板市の魅力」について語るなど、積極的に矢板市のまちづくりに参画しています。

「矢板市はとてもいいところ。心からそう思えるし、皆さんも誇りを持ってほしい」と話してくれました。

も私
つた
とち
、が
み魅
ん了
なにさ
にれ
知た
っ矢
てほ板
し市

移住びと 02



(後左から)蜷木 理さん・裕子さん
(前左から)宏子さん・仁雪ちゃん・慈海ちゃん

自分たちが輝ける場所、矢板市

2014年に東京から一家で移住した蜷木さんは、館ノ川にある「農林産業研究所」と「矢板温泉 まことの湯」の経営を任されたことがきっかけで矢板市へと移住してきました。移住後の気持ちの変化について尋ねると、「ゆったりとした気持ちで心地良い暮らしができています」と理さんと裕子さんは矢板に来てからの日々を振り返ります。お米や野菜など新鮮でおいしい食材が手軽に手に入り、スーパーや医療機関などの環境にも不便を感じることなく生活ができています。小さいまちだからこそ、人との距離もちょうどよく、自分たちに合った満足いく暮らしができていますと笑顔で話してくれました。

一方、宏子さんは両親とともにまことの湯の経営をしながら、2人の子どもを育てる母。矢板市の子育て環境に「子どもを保育園に通わせるにあたり、待機することもなく、自然豊かな環境でのびのびと成長していく子どもたちを見て幸せ」とその環境に感謝

していると言います。また、宏子さんは「都内に住んでいた時は違い、地域と密に関われる時間が楽しい。私たち家族はた



矢板温泉グランピング「コランピ」

くさんの人に支えられ、やりたいことにチャレンジすることができている」目を輝かせながら話す姿からは矢板での充実した生活が感じ取れます。そして「自分が輝けるまちが矢板市」と笑顔で話してくれました。

スポーツツーリズムに力を入れてきたまことの湯は、多くの合宿を受け入れながら、昨年度にカフェ、今年度は露天温泉付きグランピング施設をオープンさせるなど、進化を続け、交流人口の増加に貢献してきました。蜷木家が矢板市に移住して間もなく10年。自分たちが感じてきた矢板の良さをヒントに、その魅力を伝える側として、これからも矢板市のPRに力を注ぎます。

SLOW TALK YAITA スロートーク矢板

東京大学、三菱地所(株)らが理事を務めるエコツェリア協会と、都内企業であるエフエムスタッフがコラボレーションし、さまざまなテーマでゲストスピーカーを招き、矢板のまちづくりに関する意見交換するトークイベント。人と人をつなぎ、地元の方と共に矢板の活性化に向けて、活動を加速しています。

次回開催日程・ゲスト

第6回 12月15日(金) Glide Path(株) 代表取締役 向井 裕人氏
第7回 1月19日(金) 矢板市長 齋藤淳一郎氏



スローワーク矢板

地域共創型シェアオフィス。矢板ならではの魅力的な働き方(スローワーク)を提供しています。



(一財)農林産業研究所
主任研究員 蜷木 理さん

1980年 農林水産省 入省
2005年 東京農工大学教授 就任
2014年 同大学名誉教授 就任
2014年 農林産業研究所研究員 就任

ナルコユリで矢板市の農業を元気に

伝統農産物の研究を専門としてきた経験を活かし、少子高齢化が進む矢板市の農業事情の一助になればと、いろいろな作物の研究に励んできました。移住当初は、敷地内の土壌を活かし数種類のハーブと杜仲を植栽し、杜仲茶とハーブティ3種をやいたブランドに登録し商品化しました。2017年からは、国内栽培されていない「ナルコユリ」の栽培研究に着手し、やっと「ナルコユリ茶」や「ナルコユリ餃子」などの商品化が本格的に動き出してきました。矢板市には思った以上に豊かな自然があります。都会からの関心が得られるような新たな農業の展開を目指して、もう少し研究者としてがんばってみようと思います。



(左から)田中 麻里さん・天ちゃん・直人さん

地域のふれあいを楽しみ、自分たちらしく暮らす

「自然の中でのびのびと子育てができていて、東京にいたときに比べて、時間の流れが穏やかになった」そう話すのは北海道出身の直人さんです。東京で出会い結婚した二人は、3年前、コロナ禍を機に麻里さんの地元である矢板市への移住を決めました。東京でWEB デザインなどの仕事を手がけていた直人さんは、今はフリーランスに転向し、自宅やふるさと支援センター TAKIBI を職場として活用しながら、月に数回東京へ出向くと言います。「都会とのつながりを持ちながら、田舎暮らしを楽しむのに、矢板市はちょうどよい」と話します。

麻里さんは「矢板市は産前から産後までサポートが充実していて、間違いなく東京より子育てがしやすい。初産婦の私には特に産後ケア事業がためになった。いろいろな事業をもっと活用したい」と市の手厚い子育て事業に助けられたと言います。そして「何よりも人があったかい」と二人は口をそろえます。赤ちゃんを連れて出かけると、みんなが話しかけてくれて、「うちの孫も見てー」と写真を見せてもらったこともあるとか。近所のスーパーのおばちゃんも話しかけてくれて、「こうやってうちの子の成長と一緒に見守ってくれるんだなあと思うと、地域のあったかさにほっこりする」と笑顔を見せます。「自分たちも地域のためにできることがあれば」と、片岡駅前イルミネーションを主催する KATAOKA BASE に参加。自分たちらしく地域とつながり、暮らしています。

ちいこ
よろこ
うんは
どな
いこ
いと
便利
な
田舎
が



(後左から)田澤 和歩くん・舞さん

(前左から)由菜ちゃん・成さん

「矢板市を選んだ大きな理由は、交通の便がいいから」そう話す田澤さん一家は、マイホームを購入するタイミングでさくら市から矢板市へ移住しました。駅もインターも近いし、保育園やドラッグストアも身近にそろっていてコンパクトで住みやすいと言います。成さんは、宇都宮の実家に行くときはもちろん、毎朝の通勤も那須塩原市まで高速道路を利用しています。「朝の時間帯は渋滞がひどいので、高速道路が使えて助かっている」と話します。

「親世代が働きやすいまち」と話すのはフリーカメラ

マンとして働く舞さん。保育園は待機児童もなく利用できるのはもちろん、わが家が利用している保育園では19時まで預かってもらえるので助かる」と話します。他の市町では、待機児童が多く、預け先の保育園が見つからないため職場に復帰ができなかったり、下の子が生まれたら、上の子は一度保育園を退園し家で面倒を見なければならなかったりと言います。「コロナ禍も明け、育成会が再開したら、さらににぎやかになりそう」と話す成さんと舞さん。同世代が増えてきたというご近所とのつながりを楽しみながら、暮らしています。

矢板市の子育て支援を紹介します

他にもサポートがたくさんあります。詳しい内容はこちらからご覧ください。



01 | 子育て支援医療費助成事業

こどもと妊産婦が医療機関などを受診した際の保険診療分を助成しています。(妊産婦は一部自己負担があります。)

02 | マタニティエクササイズ教室

妊娠中でも安心して楽しめる運動教室。出産・産後に必要な筋肉を鍛えながら、妊娠中の生活や出産・育児に向けた相談もできます。

03 | 産後ケア事業

体の回復に心配があったり、慣れない育児生活に不安があったりする場合、赤ちゃんと一緒に宿泊または日帰りで医療機関を利用し、相談やリフレッシュができます。

矢板市の移住支援を紹介します

他にも暮らしを支える手厚い支援があります。詳しい内容はこちらからご覧ください。



01 | 移住支援金

東京圏から矢板市に移住した方に、支援金を支給しています。4月より一人100万円の子ども加算を追加しています。

02 | 暮らしのびのび定住促進補助金

市内に住宅を取得(新築・建売住宅購入・中古住宅購入)し、そこに住民登録をした方へ、条件に合った補助金を支給しています。

03 | 空家等活用支援補助金

矢板市空き家バンク制度を利用して購入した空き家で、改修工事などを実施する方に対し補助金を交付しています。

人と人のつながりを まちの力に



(左から)杉山 やすえさん・久山 節子さん

矢板ふるさと支援センター TAKIBI を拠点に活動する杉山さんと久山さんは、移住希望者に対し、要件に合う市内の移住場所をコーディネートする集落支援員です。「窓から高原山が見える場所に住みたい」「温泉がある物件がいい」など、移住者の希望はさまざま。子どもがいる相談者と一緒に長峰公園で遊んだり、「行政区のお付き合いに不安がある」という相談では、区長さんへ連絡を取り、相談者と一緒にお話を伺いに行ったこともあると言います。「こんなに親切に対応してくれた市は初めて」と驚かれたこともあるそうです。

「私たちはできることをしているだけ。でも人柄の良さは矢板のいいところの1つ。矢板にはあったかい人が多い」と二人は言います。

矢板市への移住者を増やすことはもちろんですが、それはゴールではなくスタート。移住者ならではの考えや発想をヒントに、矢板市の魅力を市民の方にも再発見してもらえる活動につなげたいと言います。

最近では、地元の方と移住者で、イベントを開催したり、新しい仕組みづくりをしたり、そこに市内に通う高校生が加わったり、TAKIBI を通じて、また集落支援員を通じて、新たな人のつながりが矢板の魅力を生み出しています。

人と人をつなぎ、やりたいことを形にしてくれる場所「TAKIBI」。集落支援員の二人は、ここに集まった移住者や地元の方をつなぎ、共に未来を語り、みんなの心に火を灯しています。



▲人のつながりが広まり TAKIBI フリースペースに集う地域の方たち
◀ 10月に東京で開催された移住フェアで矢板市のPRをする二人

矢板ふるさと支援センター TAKIBI

TAKIBI は、移住者への相談・支援活動や空き家活用の相談、シェアキッチン貸出、テレワーカーや地域の中高校生へ仕事や勉強の場を無料で提供(Wi-Fi、電源、モニター貸出)するなど、さまざまな機能を備えた交流の拠点です。

「焚き火に自然と人が集まり、語り合うように、まちづくりに関わる人がここに集まり、そのチャレンジを支援していく場所でありたい——」『矢板ふるさと支援センターTAKIBI』という名前には、そんな意味が込められています。



問い合わせ/
矢板ふるさと支援センター TAKIBI
☎ (47) 7017



「矢板にはなんにもない」
そういった声を耳にすることがあります。
でもそれは、視点を変えれば、都会でもなく田舎でもないちょうどいいまちということ。
高原山の裾野に広がる矢板市は、生活に必要なものは一通りそろいつつ、まちなかの川に蜚がいたり、川遊びができたりと、「過不足のない田舎」。
東京や東北へのアクセスも良く、イイとこ取りの田舎暮らしが可能なまち。
それが矢板市が選ばれている理由なのかもしれません。

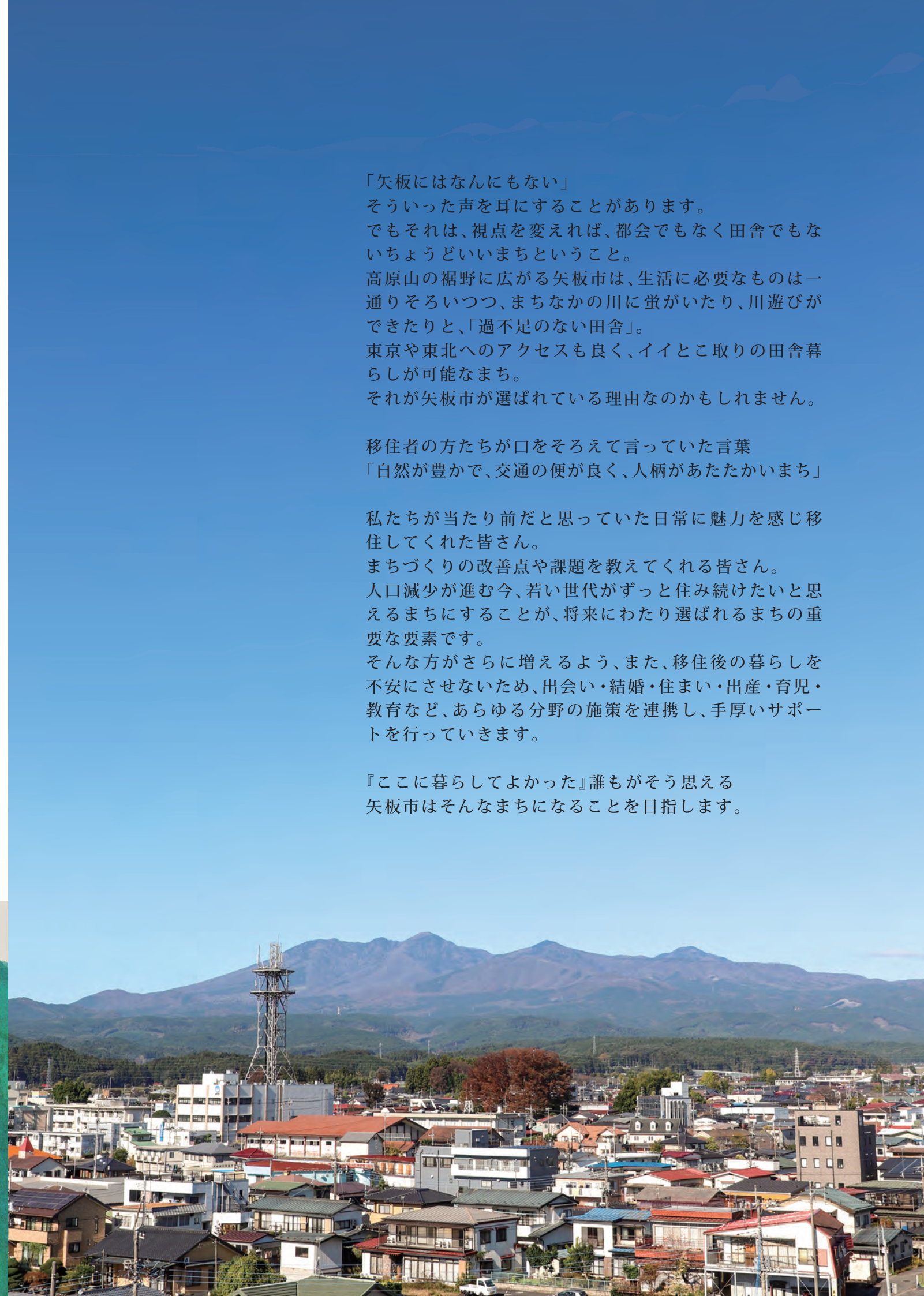
移住者の方たちが口をそろえて言っていた言葉
「自然が豊かで、交通の便が良く、人柄があたたかいまち」

私たちが当たり前だと思っていた日常に魅力を感じ移住してくれた皆さん。

まちづくりの改善点や課題を教えてくれる皆さん。
人口減少が進む今、若い世代がずっと住みたいと思えるまちにすることが、将来にわたり選ばれるまちの重要な要素です。

そんな方がさらに増えるよう、また、移住後の暮らしを不安にさせないため、出会い・結婚・住まい・出産・育児・教育など、あらゆる分野の施策を連携し、手厚いサポートを行っていきます。

『ここに暮らしてよかった』誰もがそう思える
矢板市はそんなまちになることを目指します。



いよいよクリスマスシーズンですが、日本と私の国フィリピンとは、過ごし方が少し違います。今日はフィリピンでのクリスマスの過ごし方について紹介します。



出典: <https://www.onenews.ph/articles/nine-churches-for-nine-simbang-gabi-mornings>

フィリピンは国民の80%以上がキリスト教(カトリック)で、クリスマスは1年の中で最も重要なイベントです。9月から、大通りに電飾がつけられたり、大きなクリスマスツリーが設置されたり、準備が始まります。そこから4カ月、町はクリスマス仕様に彩られ、ショッピングモールではクリスマスソングが流れるなど、フィリピンは世界で一番、クリスマスシーズンが長い国と言われています。



●フィリピンには「Parol パロル」というクリスマス飾りがあります。円や星の形をしたものが多いです。

出典: <https://burma.irrawaddy.com/lifestyle/trend/2018/12/19/177966.html>

クリスマスに食べる特別な食事を「Noche Buena ノチェブエナ」と言います。その主なメニューがこちらです。

●前菜

「Keso de Bola ケソデボラ」は、エダムチーズのことで、パンにはさんで食べるのももちろんですが、ライスに乗せて食べるのがフィリピン流。出典: flickr, Toni Girl



●メインデッシュ

「Hamon ハモン」はクリスマスに食べるハムのこと。外側をシロップや蜂蜜でじっくり炙ったハムはとってもジューシー。ブラウンシュガーを周りに塗って炙れば、所々カリカリしてまた違ったおいしさが楽しめます。



出典: flickr, Veronica of World to Table

クリスマス料理のメインとも言える豚の丸焼き、「Lechon レチオン」。カリカリに焼かれた皮とジューシーな肉が絶品です。

出典: <https://primer.ph/blog/genre/lechon-five-restaurants/>



パーティに欠かせないのがスパゲッティ。フィリピンのスパゲッティソースは甘くてひき肉とチーズがたっぷり入ったものが定番です。出典: flickr, 撮影 pulaw



●デザート



ホリデーシーズン中、食卓に必ずあるのがこの2種類のライスケーキ。

「Puto Bumbong プトボンボン」(左)は、蒸したもち米に紫芋の粉を混ぜたもの。「Bibingka ビビンカ」(右)は米粉にココナッツミルクと卵を加えたフィリピンのケーキ。

出典: flickr, 撮影 whologwhy, tacit requiem



文化・飾り・食べ物など日本とは違いがたくさんありますが、私は日本のクリスマスも大好きです。

皆さんも興味がある方はぜひ、フィリピン風クリスマスでお祝いしてみてくださいね。

それでは、楽しいクリスマスを!

Merry Christmas!



レベッカ・ワタナベ

Rebecka Watanabe

出身国/フィリピン
勤務校/泉小・乙畑小



矢板市食生活改善推進協議会 監修 **矢板御飯**
マイタゴハン

矢板市食生活改善推進協議会 監修

「りんごドレッシング」

●材料 (作りやすい分量)

- ・りんご (中) …… 1 個
- ・たまねぎ (中) …… 1/2 個
- ・無調整豆乳 …… 150ml
- ・酢 …… 100ml
- ・オリーブオイル …… 50ml
- ・塩 …… 小さじ 1
- ・こしょう …… 少々
- ・レモン汁 …… 小さじ 1
- ・にんにく …… 1/4 片
- * お好みで入れなくても OK

●作り方

- ①レモン汁とこしょう以外の材料を全てミキサーにかける。
 - ②最後にレモン汁とこしょうを入れ、軽くまぜる。
- * 半量でもおいしく作れます。



< 大さじ 1 杯 (15g) の栄養価 >

エネルギー 18kcal、たんぱく質 0.16g、脂質 1.4g、炭水化物 1.2g 食塩相当量 0.15g

Memo

りんごの風味を生かせるよう、分量を調整しました。市販のドレッシングに比べ、塩分も脂質も控えめです。ミキサーがない場合は、材料をすりおろしても作れます。



小野崎 明美さん



Q パソコンやスマホについて、操作が自己流になりがちで、余計なクリックやタップが多くなってしまっていて感じています。どうしたらよいでしょうか。(80代 男性より)

A パソコンやスマートフォンの講座を受講することが効果的です。スマートフォンの操作に関しては、矢板市で、「デジタル市民講座」を開催しており、電源の入れ方から SNS (LINE) の使用方法まで、じっくりと学習することが可能です。
また、操作回数を減らすという視点から、ホームページをよく閲覧する場合、ブックマークやお気に入りの機能を活用し、頻繁にアクセスするページに素早く移動できるようにすると、操作が少なくて済みます。

スマホのお悩み解決します

デジタル保健室では、「疑問があるけど、誰に聞いたらいいのかわからない」といったデジタルに関するお悩みを解決していきます。ささいなことでも大丈夫! 皆さんの素朴な疑問をお待ちしています。



投稿フォーム



1 ケポス池田キッズハウス (子ども未来館) 情報

開館時間 / 9:00 ~ 18:00 (2階学習室は 19:45 まで)
 休館日 / 12月4・11・17・18・25・29 ~ 31日
 1月1 ~ 3・9・15・21・22・29日
 対象 / 赤ちゃんから 18歳まで

そのほか /
 ・時間の確認・予約は、ホームページをご覧ください。
 ・こどもの広場以外は土足で利用ができます。詳しくはこちら
 問い合わせ / 子ども未来館 ☎ (43) 0505



●楽しい工作「ツリーオーナメント」

日時 / 12月1日(金)から
 いつでも参加可能
 場所 / 1階 こどもの広場
 対象 / 小学生・幼児(3歳以上)
 とその保護者
 参加費 / 無料
 そのほか / 作成は1人1回まで



●レッツクッキング クリスマスパフェ

日時 / 12月24日(日)
 10:00 ~ 12:00
 場所 / 2階 調理室 定員 / 12人
 対象 / 小学生 参加費 / 200円
 持ち物 / エプロン・三角巾



●クリスマス会

日時 / 12月23日(土) 10:00 ~ 12:00
 場所 / 2階 みんなの広場
 内容 / 矢板小学校吹奏楽部によるクリスマス演奏会・
 ビンゴゲームなど
 対象・定員 / 小学生7人・幼児8人
 *未就学児は保護者の付添いが必要です。
 参加費 / 無料



1 月の子育て情報

●イベント・子育てサロン

市内保育園(所)・認定こども園で毎月開催しています。保育士さんや子育て仲間と楽しい時間を過ごしてみませんか?

▷親子で遊ぼう

未就園児のお子さんと保護者の方を対象としたイベントです。お気軽にご参加ください。



詳しくはこちら

▷子育てサロン

子育て中の親子が集まる楽しい空間です。

●子育てポータルサイト

子育て情報や子ども向けイベントなどをまとめた特設ページです。



詳しくはこちら

●乳幼児健診・相談 場所:保健福祉センター

事業名	日にち	受付時間
3カ月児健診	24日(水)	13:00 ~ 13:20
4カ月児健診	15日(月)	13:00 ~ 13:20
1歳6カ月児健診	9日(火)	12:50 ~ 13:10
2歳6カ月児歯科健診	19日(金)	13:00 ~ 13:20
3歳6カ月児健診	25日(木)	12:50 ~ 13:10
乳幼児健康相談	10日(水) 30日(火)	ご予約時にお知らせします。

*1月の10カ月児健診はありません。

問い合わせ / 子ども課 ☎ (44) 3600

プレミアム付 商品券 令和6年1月31日まで!

使用期限

¥1,000

¥1,000

¥12,000

令和5年9月4日より販売いたしましたプレミアム付商品券「つづの郷やいた商品券」は、ご利用いただけましたでしょうか。お手元にお持ちの方は、令和6年1月31日までに取扱店にてご利用ください。

定番の
あつぷるカレー

1ヶ432円(税込)

美味保証!
やいた黒カレー

1ヶ540円(税込)

問い合わせ / 矢板市商工会 ☎ (43) 0272

図書館へGO!

開館時間 / 9:00 ~ 18:00
 休館日 / 12月4・11・18・19・25・29 ~ 31日
 1月1 ~ 3・9・15・16・22・29日
 問い合わせ / 図書館 ☎ (43) 5661 図書館HP



●えほんひろば&赤ちゃんのじかん クリスマス会人形げき

人形げき、パネルシアターなどを行います。
 日時 / 12月12日(火) 10:00 ~ 12:00
 場所 / 2階 視聴覚室

●ポットタイム クリスマス会

ともなりサンタがやってきます!ぜひ、お越しください!
 日時 / 12月16日(土) 14:00 ~ 15:00
 場所 / 1階 絵本のおへや

●寄贈資料の受付休止のお知らせ

貴重な本のご提供ありがとうございます。
 今まで寄せられた寄贈資料の受入手続きのため、今年度の寄贈資料の受付を休止します。
 再開は、来年度を予定しています。詳細は、改めてお知らせします。

矢板市電子図書館はこちら

矢板市電子図書館
Yaita Digital Library

●クリスマス工作会 手作り絵本を作ろう

しかけえほんを作ってクリスマスを楽しみましょう!
 日時 / 12月17日(日) 10:30 ~ 12:00
 定員 / 6組程度
 場所 / 図書館 2階視聴覚室
 協力 / 手作り絵本の会
 *12月1日(金)から図書館カウンターで直接お申し込みください。
 *詳しくは図書館ホームページ・館内ポスターなどでご確認ください。



文芸 短歌

東京 智恵子選

喜びは俣手打ちの蕎麦食べて家族そろって年を越すこと
 (評) 家族そろって食卓をかこむ年越の情景がうかんでくる。「俣手打ちの蕎麦」に幸福感のじむ一首である。 菅野カツ子

雲岩寺心身鍛え禪を組む和尚の説法背筋が伸びる
 (評) 三句の「禪を組む」に具体を示し、下の句に作者の実感のこもった思い出の一首である。 吉澤 実

備えたる巨峰の粒の一つ減りつまた一つ減り
 (評) 巨峰の粒の一つ一つ減ることに作者の心は満たされ、偽らない自分をみつめて生きている一首である。 永野 桂子

幾十年経て湧き出づる尚仁沢霧虹巻きて浮世へ流る
 (評) 大自然がおりなすドラマは幻想的である。作者の感動が目みえる一首である。 大野 孝子

新築に書庫を設けし兄なれば伏せ居る時も傍に積む
 大晦日イルミネーション母の声に降り立ち涙堪える
 凛とした母の着物に袖通す面影かさね心ひき締め
 青田から通学路の一本道赤の点灯満員電車
 つゆ露の花の灯に鍵をあけ留守番猫が足元からむ
 ひとつづつそと笹にのる赤い梅良い梅干に孫に行きたし
 酒井ミトリ
 大谷 章
 金子千加子
 原田 博美
 小澤 和枝
 渡辺 和子

問い合わせ / 生涯学習課 ☎ (43) 6218

祝・秋の叙勲受章・厚生労働大臣表彰受賞

11月3日発令の令和5年秋の叙勲において、市内から6人の方が栄えある受章をされました。
また、10月20日には、渡辺 稔さんが、生活衛生功労者として厚生労働大臣表彰を受賞されました。

写真でご紹介する皆さまのほか、秋の叙勲において中在住の荒巻 貴子さんも社会福祉功労で瑞宝双光章を受章されています。
表彰を受けた皆さま、誠にありがとうございます。



旭日双光章【地方自治】
大森 義仁さん
(扇町二丁目)
1991年から矢板市議会議員を4期務め、副議長などを歴任されました。



瑞宝双光章【消防】
石川 希吉さん
(沢)
1971年から2012年まで塩谷広域行政組合において消防業務に精励され、消防司令長等を歴任されました。



瑞宝双光章【警察】
齋藤 富雄さん
(扇町二丁目)
1969年から2010年まで栃木県警において警察業務に精励され、警部などで活躍されました。



瑞宝双光章【消防】
山口 諭さん
(片岡)
1971年から2011年まで塩谷広域行政組合において消防業務に精励され、消防司令長等を歴任されました。



瑞宝単光章【電気施設保全業務】
渡辺 和芳さん
(安沢)
長年、電気施設保全業務に従事され、現在においても(株)新生エンジニアリング総括作業班長として活躍中です。



厚生労働大臣表彰【生活衛生功労者】
渡辺 稔さん
(上町)
県美容業生活衛生同業組合副理事長などの要職で、多年に渡り生活衛生の向上に取り組みられた功績が評価されました。

市政功労者表彰受賞

11月1日、矢板公民館で市政功労者に対する表彰式が行われました。
受賞された皆さんは、長年にわたり、各分野でご活躍された方、篤行に優れた方で、市長からはこれまでの功績に対する感謝の言葉とともに表彰状が手渡されました。



各分野で功労顕著な方		篤行に優れた方	
鈴木 幹夫	統計	乙川 和子	援護厚生(老人給食)
松平 祐宣	教育	笹沼 愛子	
宮本 妙子	市議会議員	中村 治代	
中村 久信		西田美智子	
齋藤 良藏	行政区長	丸山 重雄	社会福祉施設への慰問
村井 信之	学校医	舟山 和子	
池田 斉		村本 悦子	
荒井 敏明		野上 秋人	
大谷 正男	学校薬剤師	渡辺 和子	各種奉仕活動
		海瀬 元之	
		山口 勲子	
		森 純一	
		森 珠江	市に対し寄附・寄贈された方

※順不同・敬称略

「環境を作ることを大事にする会社」
高原林産(株)様から子どもたちの読書環境整備へ寄附

10月20日、市役所で高原林産(株)様から「とちぎんSDGs 私募債」を活用しての寄附(6万円相当)がありました。これは、栃木銀行様の寄贈付きSDGs 私募債を活用しての寄附で、市の学校電子図書館「ともなりライブラリー」の電子書籍購入に充てられます。
白石代表取締役は、「昭和39年の創業以来、地域の環境を作っていくことを大事にしてきた。今回の寄附が子どもたちの読書環境向上に役立てば」と話されました。



(左から) 齋藤市長、高原林産(株)白石 盛道代表取締役、同白石 光子取締役

今年も社員の想いを寄附にして…
「私の地元応援募金」が矢板市子ども未来基金へ

10月20日、市役所で明治安田生命保険相互会社様から市に対して71万2,500円の寄附がありました。これは、同社が4年前から地域貢献活動として実施している「私の地元応援募金」によるもので、矢板市出身や矢板市に勤務したことがある社員の方が自主的に募金をする活動です。いただいた貴重な想いは、子ども未来基金へ積み立てられ、子育て支援に活用されていきます。



(左から) 齋藤市長、明治安田生命保険相互会社 宇都宮支社 細井支社長、同竹越市場統括部長、同矢板営業所 益田所長、同矢板営業所 梅辻リンクコーディネーター

国指定天然記念物ミヤコタナゴ生息調査
全体では昨年度に比べ16%減少の547匹

10月21日、山田地区でミヤコタナゴ生息状況調査が行われました。昨年度の稚魚が順調に生育し、成魚が473匹となったものの、今年度の稚魚は減少し74匹となりました。今後も減少傾向の流れを止めるべく、県水産試験場の指導を受けながら生息環境を整えていきます。
保存会会長は「山田の宝であるミヤコタナゴを子どもたちの世代につなぐため、今後も地域で協力して守っていききたい」と話してくれました。



新年をむかえる前に住まいの点検修理を!
具合の悪いところはありませんか?

玄関ドア、窓
室内建具、畳

屋根、外壁
雨どい、排水

給湯器、換気扇
冷・暖房機

キッチン、浴室
洗面所、トイレ

TOTOリモデルクラブ店 正会員
総合エネルギー(電気・ガス・灯油) & リフォーム

岩田株式会社 スミスケ
矢板市針生71-3 ☎0287-43-0220
フリーダイヤル0120-82-5541
矢板市商工会会員・矢板市上下水道指定工事店

「地域の子どもは地域で守り育てる」
乙畑ひまわりスクール、地域で祝 10 年

10月29日、乙畑小学校で乙畑ひまわりスクール開設10年記念式典が開催されました。地域ボランティアの方によって立ち上げられた放課後子ども教室として、異学年や大人との交流活動を10年間続けてきました。

市村会長は、「なによりも地域の子どもたちの成長を見守れることが私たちの喜びと誇り。これからも地域の絆とともに活動を続けたい」と話しました。



式典の様子はこちら



本格シーズンを前に市特産のリンゴをPR
樹上完熟のおいしさを知事に伝える

10月31日、県庁で、市内リンゴ生産農家の荒井貴良さん、加藤博樹さん、手塚正之さんが、齋藤市長とこれから収穫の最盛期を迎える市の特産リンゴの出来栄を福田知事にPRしました。矢板北スマートICを利用し来客は増えているが、今年は猛暑の影響で収穫量が若干心配と話していました。

試食した知事は「とても甘い。樹上完熟のおいしさを多くの方に届けて欲しい」と話されました。



(左から) 手塚 正之さん、加藤 博樹さん、荒井 貴良さん、福田知事、齋藤市長、村上市農林課長

芸術の秋
第56回矢板市文化祭を開催

11月1～3日に作品展・盆栽展・華展・茶会が開催され、市民の皆さんの文化活動の成果が披露されました。会場内には、書道・写真・俳句・絵画・手芸など、257点の力作がずらりと並んだほか、5日には芸能発表会も行われ各会場は多くの方でにぎわいました。

来場者は、「感性豊かな作品が多く、目と心で楽しませてもらった」「皆さんの日ごろの努力を感じました」と話してくれました。



みんなで防災について考えよう
防災まつりに子どもたちが大集合

11月11日、イケボス池田キッズハウス（矢板市子ども未来館）で子どもたちとともに防災について考えることを目的として、防災まつりが開催されました。消防車や救急車の展示があったり、AED・水消火器の体験コーナーが設置されたりするなど、約450人の子どもたちが集まりにぎわいました。

参加者は、「女性消防団の話がおもしろかった」「スタンプラリーが楽しかった」などと話してくれました。



2年ぶり13度目の全国大会へ
矢板中央高校サッカー部が栃木大会を制覇

11月11日、第102回全国高校サッカー選手権大会栃木大会決勝戦が行われ、延長戦の末、矢板中央高校が2-1で勝利し全国大会への切符を手にしました。決勝点をあげた小森輝星選手がインタビューで「(途中で負傷交代した)キャプテンを全国に連れて行こうと皆で団結した」と話したように、まさにチーム一丸、総力戦での勝利でした。全国大会の初戦は12月29日14時10分から東海大仰星(大阪)戦に決定しました。



(株)谷口建設、地域への感謝を込めて
小中学校電子図書館ともなりライブラリーへ寄附

11月9日、市役所で(株)谷口建設様から「とちぎんSDGs 私募債」を活用しての寄附(6万円相当)がありました。これは、栃木銀行様の寄附付きSDGs 私募債を活用しての寄附で、市の学校電子図書館「ともなりライブラリー」の電子書籍購入に充てられます。

谷口代表取締役は、「地域とともにある企業として、地域の未来を担う子どもたちに還元できることはとてもうれしい。これからも精進したい」と話されました。



(左から) 齋藤市長、(株)谷口建設谷口 甚一代表取締役、同谷口 イキノ取締役

福祉リフォーム 空き家リノベーション®
不動産のご相談

株式会社あいる 矢板営業所
矢板市鹿島町 12-13
携帯：090-4360-3395 お気軽にお問い合わせください

アプリやSNSで最新ニュースを発信中!

公式アプリ QRコード
yaiba_city_official Instagram QRコード
市公式 YouTube QRコード



お元気ポイント交換申請・手帳の更新について

すでに年間上限の50ポイントが貯まっている方、年内にポイントを貯める予定のない方は、ポイント交換の申請を受け付けます。

日時／12月11日(月)・12日(火)

9:00～16:00

場所／きずな館 2階会議室

持ち物／

- ・ここにこメイト・きらりんサポーター手帳
- ・印鑑(代理人が申請する場合)

*両方の活動手帳をお持ちの方は、必ず2冊とも提出してください。ポイント交換の申請を別々に行うことはできません。

*通常のポイント交換の受付期間は、1月4日(木)～31日(水)です。1月中の申請にご協力ください。

*令和6年のここにこメイト・きらりんサポーター活動申請受け付けも同時に行います。

【きらりんサポーター養成講座】

新たにきらりんサポーターの活動をしたい方は、養成講座の受講が必要です。受講後に活動手帳を交付します。

日時／12月19日(火) 13:30～1時間程度

場所／きずな館 2階会議室

申込方法／12月12日(火)までに、電話でお申し込みください。

【交換対象品などの詳細について】

●シニアクラブ・きらきらサロンに参加している方
代表者を通して、ご案内します。

●上記以外の方

社会福祉協議会にお問い合わせください。

問い合わせ／社会福祉協議会 ☎(44)3000

健幸長寿コラム vol.7 ～各種教室に参加して元気になりましょう～

4月上旬に75歳以上の方を対象に「元気度チェック」調査票をお送りし、70%を超える方からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

元気度チェックの結果から、足腰が弱くなってきていると感じている方が16.6%、もの忘れの項目にチェックをした方が7.9%でした。足腰・物忘れの項目に該当した方へ各種教室のご案内をお送りしたところ、転倒予防教室や認知症予防教室など、多くの方にご参加いただきました。なお、項目に該当しない方へはご案内をお送りしておりません。引き続き趣味や生きがいを持ち、ウォーキングなどの適度な運動を取り入れ、健康的な生活を送ってください。

市では高齢者サロンやいきいき体操教室、泉通いの場などを開催していますので、積極的に参加しましょう！



2023 商業祭 福引き大売り出し

12/1～
(金)



各加盟店でお買い上げ

2,000円以上で
その場で当たる

スピードくじ抽選!

(※各加盟店のクジが無くなり次第終了)

1等 商品券 3,000円分 (200本)

2等 商品券 500円分 (800本)

3等 現金 50円 (5,600本)

加盟店賞(加盟店独自の特別賞)



凍結・漏水にご注意ください

冬の冷え込みが厳しいときには、水道管の凍結に注意してください。もし、水道管が凍ってしまふと、水が出なくなったり、破裂したりすることがあります。

●水道管の凍結を防ぐには…

- ・寒い夜には少量の水を蛇口から流しておく
- ・水道管に布や保温材を巻く

それでも水道管が凍ってしまった場合には、水道管にタオルや布をかぶせ、その上からぬるま湯を何度もまんべんなくかけて、ゆっくり溶かしてください。（*熱湯では水道管が破裂することがあります）

万一破裂してしまった場合は、修理が必要となりますので、矢板市指定給水装置工事業者に連絡してください。（*修理費用は個人負担となります）

なお、凍結破損による漏水の水道料金は減免とはなりませんのでご注意ください。

最近、敷地内の給水管からの漏水が多くみられます。漏水を長期間放置していると、知らず知らずのうちに多額の水道料金になってしまいます。下記の方法で簡単に調べることができるのでお試しください。

●漏水を調べるには…

水道蛇口を全部閉めた後、水道メーターの「パイロット」を見てみましょう。

まだパイロットが回っていたら、敷地内給水管のどこかで漏水しています。



お早めに矢板市指定給水装置工事業者に修理をご依頼ください。（賃貸住宅にお住まいの方は管理会社へ連絡してください）なお、修理費用は個人負担となります。

水道料金の減免などについては、上下水道事務所までお問い合わせください。

矢板市指定給水装置工事業者一覧は、市ホームページにも掲載しています。

問い合わせ/水道課 ☎（４４）１５１１



詳しくはこちら

矢板市指定給水装置工事業者（市内）[五十音順]

業者名	電話番号	業者名	電話番号	業者名	電話番号
(有)荒井プロパン	☎（４３）０６０２	斎藤電機商会	☎（４３）０６０７	中居設備	☎（４８）３５３２
泉水道(有)	☎（４３）５４１５	鈴木土木設備(有)	☎（４３）９０５６	(有)長峰設備工業	☎（４８）１４０９
カンノ設備	☎（４３）７０８６	(株)スミスケ	☎（４３）０２２０	(株)新野重建	☎（４３）９８８５
幸和設備工事(有)	☎（４８）１５５５	西有工業(株)	☎（４３）３１３４	(有)沼野組	☎（４８）１３１２
(株)小堀建設	☎（４３）３６４４	(有)大增設備	☎（４４）１２６９	(有)野川設備工業	☎（４３）０８４７
斎藤設備(有)	☎（４３）８９７０	(株)谷口建設	☎（４３）９５３６	萩原建設(株)	☎（４８）１２２２
				ヒカリ空調	☎（４３）５６４６

償却資産は毎年申告が必要です

固定資産税は、土地・家屋のほかに償却資産（事業用資産）も課税対象となります。償却資産の所有者は、毎年、1月1日現在の所有状況を、資産が所在する市町村に申告することが法律によって義務付けられています。

償却資産とは…

土地・家屋以外で事業に用いることができる有形資産。ただし、自動車税・軽自動車税の課税対象となる車両は除く。

例：外構・広告塔・畜舎やビニールハウスなどの構築物・太陽光発電設備・各種事業用の機械や装置・大型特殊自動車・工具・備品 など



詳しくはこちら

●令和6年度償却資産申告書を発送しました

12月1日付けで、前年度に申告した方や新規に事業を開始した方などに、申告書類を発送しました。下記の「申告が必要な方」に該当する方で申告書類が届かない場合は、ご連絡ください。

申告が必要な方/市内に該当資産を所有している個人または法人

申告方法/申告書を直接または郵送で提出してください。

申告期限/令和6年1月31日(水)

*令和5年度(今年度)分の申告がお済みでない方は、早急に申告してください。

申告・問い合わせ/税務課 ☎（４３）１１１５

各種計画等の策定に係る意見を募集します（パブリックコメント）

閲覧・募集期間／12月8日（金）から令和6年1月9日（火）まで ＊必着
提出方法／各計画担当課に直接お持ちいただくか、郵送・ファクス・メールのいずれかでお送りください。
様式／様式は自由ですが、A4版で、住所・氏名・電話番号を必ず記載してください。
そのほか／お寄せいただいたご意見・ご提案は、内容を整理し、市の考え方併せて、後日公表します。個人への回答は行いませんので、ご了承ください。

第7期矢板市障がい福祉サービスプラン

（第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画）

閲覧方法／

- ・社会福祉課・各公民館・きずな館および市内障がい福祉サービス事業所などで文書閲覧
・市ホームページに掲載

提出・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要）矢板市社会福祉課
☎（43）1116 FAX（43）5404
✉ shakaifukushi@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

第9期矢板市高齢者プラン

閲覧方法／

- ・高齢対策課・各公民館およびきずな館で文書閲覧
・市ホームページに掲載

提出・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要）矢板市高齢対策課
☎（43）3896 FAX（43）5404
✉ kourei@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

矢板市森づくりビジョンおよび矢板市森づくりアクションプラン

閲覧方法／

- ・農林課または各公民館で文書閲覧
・市ホームページに掲載

提出・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要）矢板市農林課
☎（43）6210 FAX（44）3324
✉ nourin@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

12月11日（月）～31日（日）年末の交通安全市民総ぐるみ運動

運動の目的

市民一人ひとりに交通安全意識の浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けて交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

運動の重点

- ①こどもと高齢者の交通事故防止
②飲酒運転などの根絶
③自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
④「ライト4（フォー）運動」と「原則ハイビーム」の推進

問い合わせ／生活環境課 ☎（43）6755
矢板警察署 ☎（43）0110

危険物取扱者試験

試験日／令和6年3月3日（日）9：30～

試験の種類／

- ・甲種：6,600円 ・乙種（第1類～第6類）：4,600円
・丙種：3,700円

書面申請／令和6年1月9日（火）～19日（金）9：00～17：00（土・日・祝日を除く）

電子申請／令和6年1月6日（土）9：00～16日（火）17：00

そのほか／試験会場・申請方法など詳しくは、（一財）消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

問い合わせ／（一財）消防試験研究センター栃木県支部
☎028（624）1022
塩谷広域行政組合消防本部予防課
☎（40）1129



詳しくはこちら

粗大ごみの出し方・家電製品の回収について

粗大ごみの出し方

指定袋やコンテナに入らない大きさのごみは粗大ごみとなりますので、直接、エコパークしおやへ持ち込みをお願いします。

●エコパークしおや（安沢3640） ☎（46）5711

受付時間／平日8：30～17：00 ＊祝祭日を含む
土曜8：30～12：00

＊年末は通常通り受け入れを行います。混雑が予想されますので、事前にエコパークしおやにお問い合わせください。

＊年始（1月1～3日）は受け入れできません。

料金／10kgにつき100円

持ち込めないもの／家電リサイクル法対象製品（エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機）、PCリサイクル法対象製品、自動車部品、農業資材、コンクリート等がれき類、その他産業廃棄物

家電製品の回収

家庭で使用した小型家電製品（窓口設置の回収ボックス：投入口10×25cmに入るもの）やパソコン機器（デスクトップパソコン・ノートパソコンなど）については、生活環境課窓口で無料回収していますので、ご活用ください。

【注意】

- 下記の家電製品は窓口回収していません。
・家電リサイクル法対象製品（エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機）
・回収ボックスに入らない家電製品のほか、除湿機・オイルヒーター・電気毛布などの布製品類

問い合わせ／

生活環境課 ☎（43）6755



詳しくはこちら

農業用軽油免税証交付申請受付

令和6年中に使用する農業用軽油免税証の交付申請を受け付けます。

対象／

- ・農業を営み、農業用機械に軽油を使用する方
・機械を使う作業の全ての委託を受けて農作業を行い、農業用機械に軽油を使用する方

受付期間／

令和6年1月5日（金）・9日（火）9：00～11：30、13：00～16：00

受付場所／県塩谷庁舎 101会議室

問い合わせ／矢板県税事務所課税課 ☎（43）2173

求職者のための巡回セミナー＆相談会

栃木県が設置する「とちぎジョブモール」では、県内の労政事務所などを巡回し、求職者のためのセミナー・相談会を実施しています。

セミナーのみ、相談会のみも可能です。いずれも無料ですので、ぜひご利用ください。

日にち／令和6年1月10日（水）

場所／生涯学習館

申込方法／1月5日（金）16：00までに、電話でお申し込みください。

＊12月29日～1月3日は年末年始のため、予約受付はいたしません。

【巡回セミナー】

時間／10：30～12：00

定員／15人 ＊先着順

講師／キャリアカウンセラー

内容／ビジネスマナー見直し講座

【巡回相談会】

時間／13：00～16：00

相談員／キャリアカウンセラー

内容／就職活動へのアドバイス・職業適性診断・履歴書の書き方・面接の受け方など

申込・問い合わせ／

栃木県大田原労政事務所 ☎（22）4158

緑新スタジアム YAITA（陸上競技場）サッカー場利用申込受付中

令和6年度に矢板運動公園緑新スタジアム YAITA（陸上競技場）・サッカー場の利用を希望する団体の申し込みを受け付けます。

申込方法／12月14日（木）までに、きずな館にある申込書でお申し込みください。

そのほか／大会などの行事開催や芝生保護のため、ご希望に添えない場合があります。事務局で調整後、2月下旬に結果をご連絡します。

問い合わせ／施設管理公社 ☎（43）8210

栃木県版図柄入りナンバープレート交付開始

栃木県版図柄入りナンバープレートの交付が開始になりました。図柄入りナンバープレートを取り付けて、とちぎの魅力を全国に発信していきましょう。詳しくはホームページをご確認ください。

問い合わせ／

県地域振興課 ☎028（623）2257



詳しくはこちら

春休み短期コース ご予約受付中!
卒業まで追加料金なしの保証で安心です!
高校・大学 専攻校生 ご予約申込み受付中!
Free Wi-Fi 待ち時間 快適!
緑新グループ 矢板自動車学校 0120-037-194 矢板市荒井137 TEL:0287-43-1267

国民年金 社会保険料控除証明書が発行されます

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます。年末調整・確定申告で使用しますので、大切に保管してください！

国民年金保険料は、年末調整や確定申告を行うことで社会保険料控除として課税所得から控除され、税額が軽減されます。控除の対象となるのは、令和5年1月から12月までに納められた保険料の全額です。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族の国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申

告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、1月1日から10月2日までの間に国民年金保険料を納付された方には、10月下旬から11月上旬にかけて順次、日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られています。

確定申告書などの提出の際は、必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。

保険料は納め忘れのないようきちんと納めましょう。

問い合わせ／大田原年金事務所 ☎（22）6311
市民課 ☎（43）1117

12月は市税滞納整理強化月間です

市では県と協働で、滞納整理に重点をおいて徴収強化に取り組みます。

●皆さん一人ひとりが矢板市を支えています

皆さんが納めた税金は、市が取り組む施策の重要な財源となっています。税収が確保できないと、予定していた事業が行えなくなったり、必要な住民サービスが提供できなくなったりすることがあります。

●自主的な納付をお願いします

期限を過ぎても納付されないと、財産の滞納処分（預貯金・生命保険・給与および不動産などの差し押さえ）を受けることになります。また、財産調査のために住居の捜索を行うこともあります。

滞納処分を受けないよう、自主的な納付をお願いします。

●口座振替のおすすめ

市税の納付は、手間がかからず、納め忘れの心配のない口座振替をご利用ください。

問い合わせ／税務課 ☎（43）1115

交通事故などにあつたときは

【国保・後期高齢者医療制度加入のみなさんへ】

交通事故、または第三者の行為によるけがの治療で保険証を使用する場合には、必ず健康増進課に届け出をしてください。

原則的には加害者が負担すべき医療費を、国民健康保険や後期高齢者医療が立て替えた後、加害者へ請求します。

●ご注意ください

- ・加害者から治療費を受け取ったり示談したりすると、保険証が使えなくなる場合があります。
- ・勤務中や通勤途中のけがの場合は、労災保険が優先されるので、保険証は使えません。
- ・飲酒運転や危険運転致死傷罪が適用される事故など、故意に道路交通法などに違反し、処罰の対象となるべき行為で起きた事故によるけがの場合は、給付を制限する場合があります。

問い合わせ／健康増進課 ☎（43）1118

マイナンバーカード 個人宅出張申請を行います

マイナンバーカードの取得促進のため、以下の要件を満たす全ての方を対象に、市職員が自宅まで出張して、顔写真の無料撮影および申請サポートを行います。後日、カードを書留郵便などで自宅に送付しますので、市役所に出向くことなくカードを受け取ることができます。ぜひ、ご利用ください。

日時／平日 9：00～12：00、13：00～16：00

*予約制

対象／

- ・本市に住民登録をしている方で、市役所に来ることが難しい方
 - ・申請から3カ月以内に引っ越し（転出）の予定のない方
 - ・これまでにマイナンバーカードの申請をしたことがない方
- そのほか／詳しくはホームページをご確認ください。



申込・問い合わせ／市民課

☎（43）1117

シルバーサポーター養成講座

シルバーサポーターとは、市内自治公民館で行われている高齢者を対象とした介護予防教室や高齢者のサロンで、体操指導などのボランティアとして活動いただく方です。あなたも地域のボランティアに参加してみませんか？

日時・内容／全5回

定員／20人程度

申込方法／12月25日（月）までに、電話または直接窓口でお申し込みください。

申込・問い合わせ／高齢対策課 ☎（43）3896

	日時	内容	場所
①	1月19日（金） 9：30～11：30	講義「シルバーサポーターとは？」 「認知症サポーター養成講座」	市保健福祉センター
②	1月26日（金）	運動実技「自分の健康管理と介護予防のための体操」	
③	2月16日（金） 9：30～11：00	講義「高齢期の栄養について」	
④	3月1日（金）	講義「お口・歯の健康について」	
⑤	2～3月中（未定） 9：30～11：00 または 10：00～11：30	「いきいき体操教室」の見学・体験 *実際に市内の自治公民館に行き、シルバーサポーターさんの活動を見学・体験します。	自治公民館

運転ボランティアを募集します

社会福祉協議会では、複合施設として現在整備を行っている旧泉中学校で、令和6年度から開催するサロン・教室・講座などを利用される方の「移動支援事業（送迎サービス）」にご協力いただける有償ボランティアを募集しています。

自動車の運転が好きな方、ボランティアに興味のある方、地域のために貢献したい方、移動手段のない高齢者などのために空いている時間を有効に使ってみませんか？

活動時期／令和6年4月1日～

活動日時／平日8：30～17：00までのうち、都合の良い日および時間帯

対象／市内に在住する普通自動車運転免許をお持ちの75歳未満の方

報酬・保険／報酬は迎えまたは送りの運転業務1回につき1,000円です。活動の際はボランティア活動保険に加入します。

申込方法／電話でお申し込みください。

そのほか／送迎車は、社会福祉協議会の車両を運転します。

申込・問い合わせ／社会福祉協議会 ☎（44）3000

高齢者等給食ボランティアに参加しませんか

独り暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の方にお届けするためのお弁当を調理する「調理ボランティア」と、お弁当を配送する「配送ボランティア」を募集します。



調理場所は泉公民館になります。

●調理ボランティア

月に1回程度、9：00～11：30

●配送ボランティア

月に1回程度、10：50～12：00

*配送時に車両の提供が可能な方、運転に自信のある方は、ぜひご協力をお願いします。

申込・問い合わせ／

社会福祉協議会 ☎（44）3000

運転免許更新 応援します。視力確認 無料です。見え方相談も承ります！

夕暮れ時運転の強い味方。メガネにはさむサングラスに。着け外してきてとても便利！日本製¥4,400～

認定補聴器技能者。菊地理。寒いってきたので、結露しやすくなります。乾燥剤の確認をしましょう。青の粒がピンクになったら交換です。

補聴器 ジュエリきくち。ダイユー矢板店前本曜定休。営業時間 10:00～18:00。0287-43-1347

矢板市社会福祉協議会事務所移転のお知らせ

令和6年4月から、矢板市社会福祉協議会の事務所が、現在の矢板市きずな館から現在改修を行っている(仮称)泉複合施設(旧泉中学校)に移転します。

これに伴い、4月1日以降の社会福祉協議会の業務は、新事務所で行うことになります。

また、移動手段がないなど、泉複合施設に行けない方のために、きずな館で行っている業務の一部(生活困窮相談)並びに施設管理公社およびシルバー人材センターの料金などの収受事務を取り扱う「サテライト窓口」を、4月からイケボス池田キッズハウス内(矢板市子ども未来館)に開設するとともに、片岡地区においても出張相談を実施しますので、併せてお知らせします。

【移転先事務所】

名称/ (仮称) 泉複合施設(旧泉中学校)

住所/ 矢板市泉526番地 電話番号/ 変更なし

【サテライト窓口】

場所/ イケボス池田キッズハウス内(矢板市子ども未来館)

開設日時/ 毎週火～金曜日 9:00～17:00

*相談業務は毎週火・木曜日の週2日

*年末年始・祝日による休日を除く

【片岡地区出張相談】

場所/ 片岡公民館

実施日時/ 毎週金曜日 9:00～17:00

*年末年始・祝日による休日を除く

問い合わせ先/ 社会福祉協議会 ☎(44)3000

ふるさと納税のPRにご協力ください

ふるさと納税は、矢板市にとって貴重な収入源となっています。令和4年度は全国の皆さまより約2億3,400万円の寄附をいただき、その寄附金は、さまざまな事業に活用されています。年末年始にかけて、矢板市外にお住まいのご家族やご親戚に対し、市のふるさと納税制度のPRにご協力ください!

寄附をいただいた市外の方へは、市の特産であるリンゴやイチゴなどの多彩な産品や地域事業者のサービスを返礼品としてお送りしています。



詳しくはこちら

問い合わせ/ 総合政策課 ☎(43)1112



障がい福祉サービス 就労系福祉サービス・放課後等デイサービス合同説明会の開催について

障がい福祉サービスの利用について、利用希望者を対象とした事業者説明会を開催します。市内の複数の事業所の説明を受けたり、相談したりすることができますので、お気軽にご来場ください。

日時/ 12月13日(水) *予約不要
9:30～11:30 放課後等デイサービス
13:30～15:30 就労系福祉サービス

場所/ イケボス池田キッズハウス(矢板市子ども未来館)

参加費/ 無料

出展事業所/

【放課後等デイサービス】

- ・Kids たかはら ・ここから ・りんごの木
- ・グローバルキッズメソッド ・つばさ矢板事業所
- ・COCO サポートセンターゆず、みかん、れもん

【就労継続支援A型】

- ・さきかけ

【就労継続支援B型】

- ・ワークスタかはら ・いなほ ・さらさ

問い合わせ/ 社会福祉課 ☎(43)1116

**矢板武記念館
あんどん&和傘イルミネーション**

あんどんと和傘を用いた和風イルミネーションを開催します。夜の矢板武記念館庭園とのコラボレーションをお楽しみください。

日時/ 12月17日(日)～24日(日)
16:00～20:00

場所/ 矢板武記念館 庭園

入館料/ 150円 *学生以下無料

そのほか/ 期間中の休館は無し

問い合わせ/ 生涯学習課 ☎(43)6218



市民向けデジタル活用講座を開催します

スマートフォンを操作したことがない方や操作に不慣れな方を対象に、日常的な活用のための第一歩となるよう、基本的な操作やオンラインサービスなどの体験講座を実施します。

内容/

- 入門編: 電源の入れ方・電話のかけ方・カメラなどの使い方
- 基礎編①: インターネット・メールの使い方
- 基礎編②: SNS(LINE)の使い方

対象/ 市内在住の方

定員/ 各回20人程度 *先着順

講座内容	日時・場所		
	矢板公民館	泉公民館	片岡公民館
入門編	12月5日(火) 午前 1月23日(火) 午前	1月19日(金) 午前	1月17日(水) 午前
基礎編①	12月19日(火) 午前 2月6日(火) 午前	1月30日(火) 午前	2月7日(水) 午後
基礎編②	1月16日(火) 午前 2月28日(水) 午前	2月14日(水) 午前	2月21日(水) 午前

*午前: 10:00～11:30 午後: 14:00～15:30

申込方法/ 申込フォームまたは電話でお申し込みください。

参加費/ 無料

申込・問い合わせ/
デジタル戦略推進室 ☎(43)1170



申込フォーム

【ボランティアスタッフを募集しています】

市民向けデジタル活用講座のボランティアスタッフを募集しています。ぜひ、デジタル戦略推進室までお問い合わせください。

生涯学習情報「まなび」に掲載してみませんか

各種講座・スポーツ教室・ボランティア活動・出前講座・施設案内など、生涯学習に関する多くの情報を掲載した生涯学習情報「まなび」を毎年発行しています。



2024年度版の編集作業に入るため、現在サークル活動や自主活動のページに記載されている、団体名や代表者氏名・連絡先などに変更がありましたら、生涯学習課までご連絡ください。

また、新規掲載や削除を希望する場合も同様にご連絡ください。なお、2022年度版から、電子ブック版に移行しました。

期限/ 12月27日(水)

問い合わせ/ 生涯学習課 ☎(43)6218



まなび2023電子ブック

**日本美術の世界を探ってみよう!
～栃木県立博物館移動講座～**

日時/

	日にち	時間	内容
①	令和6年 1月20日(土)	10:00～11:30	仏教美術
②	令和6年 2月3日(土)		中近世絵画
③	令和6年 3月2日(土)	9:00～12:00	バスで矢板市文化財巡り

場所/ 矢板公民館 大会議室 参加費/ 無料

定員/ 20人

*定員を超えた場合は抽選。結果は後日通知します。

申込方法/ 12月28日(木)までに、電話または申込フォームからお申し込みください。

申込・問い合わせ/ 矢板公民館
☎(43)0469

*月曜・祝日休館



詳しくはこちら

うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎028-611-3545

結婚相談所ムスベル

Pay Forward Pay Forwardで「つなぐ」「つながる」

"やいた"のご当地アプリ登場!

加盟店募集中

お客様にイベントや商品情報などお得な情報を即時配信

活動報告などの情報発信としてもご利用出来ます!

Vesta info@vesta8.com ☎0287-46-5180

矢板駅前イルミネーションを実施します

矢板の「冬の風物詩」であるイルミネーションで、矢板駅西口を彩ります。普段とは違う矢板駅の景色を、ご家族・友人・カップルでご堪能ください。

点灯期間／12月8日（金）～令和6年1月12日（金）
17：30～23：30

点灯式／12月8日（金）17：30～

場所／矢板駅西口広場

問い合わせ／（一社）矢板市観光協会
☎（47）4252



城の湯温泉センター

開館時間／10：00～20：00
問い合わせ／城の湯温泉センター
☎（44）1010

●サービスデー
第3日曜日「家庭の日」は小学生200円割引
毎月26日は風呂の日☆ダブルポイント

●当てくじ

日にち／12月23日（土）～

参加費／1回200円

*商品がなくなり次第終了

●甘酒無料サービス

期間／令和6年1月2日（火）、3日（水）

●お正月特別弁当販売

大の一オリジナル弁当を各日20食限定で販売します。

期間／令和6年1月2日（火）・3日（水）

料金／1個800円

【年末年始の営業および休館について】

12月31日（日）：通常営業

令和6年1月1日（祝・月）：休館

令和6年1月2日（火）～通常営業



道の駅やいた

営業時間／
・旬鮮やいた 8：30～17：00
・つつじ亭 11：00～15：00
・軽食 9：00～17：00

問い合わせ／道の駅やいた ☎（43）1000



道の駅HP

●イチゴの入荷が始まりました！

店内では「とちおとめ」「とちあいか」をはじめ、さまざまな品種のイチゴを取りそろえております。



POINT 上手なイチゴの見分け方

「ツヤ」「ハリ」「潤い」赤色が鮮やかでツヤのあること、果実ハリがあることが鮮度の証です。また、へたに「潤い」があり生き生きしているものは中身も元気です。

山の駅たかはら

開館時間／9：00～16：00
問い合わせ／山の駅たかはら ☎（43）1515
✉ yamanoeki2016@yahoo.co.jp



山の駅HP

●スノーモービルツアー

雪の積もる八方ヶ原をスノーモービルで楽しむモーターアクティビティです。普段見ることができない冬の八方ヶ原の自然を満喫してみませんか。



日時／令和6年1月6日（土）10：30～13：20

場所／山の駅たかはら周辺

対象／中学生以上の方（身長150cm以上の方に限る）

*未成年の方は保護者同伴

定員／5人 *先着順

参加費／6,600円（ランチ付き）

持ち物／防寒対策の上、濡れたり汚れたりしても良い服装

そのほか／天候不良時および積雪が無い場合は、中止となります。

あんしん価格

家族葬・一般葬

※少人数のお葬式には、家族葬専門の「矢板ホール」をおすすめします。少人数～15名様くらいがちょうどいい式場です。

※ゆったり式場「椿の花斎苑」は、家族葬、一般葬ができる式場です。ワンフロアで家族葬・一般葬。（左写真）

椿の花斎苑

お葬式のご相談賜ります（無料）

小さな葬儀社 ㊿

矢板市片岡1913-25
電話 0287(48)6785

1月の各種相談日・休日当番医

●各種相談【無料】

相談種類	日にち	時間	場所	問い合わせ
人権相談	9日（火）	9：30～12：00	市保健福祉センター	総務課 ☎（43）1113
法律相談 予約制	18日（木）	9：00～12：00	きずな館	社会福祉協議会 ☎（44）3000
心配ごと相談	16・23・30日（火）	9：00～12：00		
成年後見相談 予約制	17日（水）	10：00～12：00		
行政相談	16日（火）	9：00～12：00		秘書広報課 ☎（43）3764
消費生活相談 予約制	月～金（祝日を除く）	9：00～12：00 13：00～16：00	消費生活センター（生活環境課内）	生活環境課 ☎（43）3621
健康栄養相談	29日（月）	9：00～12：00 13：00～16：00	市保健福祉センター	健康増進課 ☎（43）1118
不動産相談	16日（火）	13：30～15：30	市保健福祉センター	（公社）県宅地建物取引業協会 ☎0287（62）6677

●休日・救急当番医

日にち	9：00～12：00 / 14：00～17：00	17：00～19：00	18：30～21：00
1日（祝・月）	尾形クリニック ☎（43）2230	塩谷病院 ☎（44）1155	診療室くろす ☎028（682）8811
2日（火）	村井胃腸科外科クリニック ☎（40）3055		—
3日（水）	後藤医院 ☎（44）2323		診療室しおや ☎（44）1155
7日（日）	西川整形外科 ☎（48）2552	診療室くろす ☎028（682）8811	
8日（祝・月）	かるべ皮フ科小児科医院 ☎（43）1210		
14日（日）	なかじまクリニック ☎（48）7701		
21日（日）	尾形クリニック ☎（43）2230		
28日（日）	山田クリニック ☎（48）1212		

*土曜日は、年間を通じて診療室くろすで行います。（18：30～21：00）

*診察の内容・時間帯は患者さんの状態や医療機関によりますので、必ず電話でご確認の上、受診してください。

*院内感染を避けるため、院内ではマスクの着用をお願いします。

1月の窓口案内

●マイナンバー休日窓口 予約制

20日（土）9：00～12：00

市民課 ☎（43）1117

●延長窓口（市民課・税務課の一部業務）

毎週水曜日は19：00まで延長しています。

10・17・24・31日

市民課 ☎（43）1117

税務課 ☎（43）1115

●まちなか保健室 健康増進課 ☎（43）1118

日にち	時間	場所	備考
10日（水）	8：30～17：15	健康増進課窓口	ポイント付与のみ
16日（火）	9：30～11：30 13：00～15：00	市保健福祉センター	体組成測定
20日（土）	10：00～12：00		ポイント付与のみ
29日（月）	8：30～17：15	健康増進課窓口	



Q 広報クイズ&アンケート

「広報やいた 12月号」を読んで○に入る文字を答えよう。正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には引換券を発送します。(商品の発送はしません)引換券を指定の場所に持参し、プレゼントと交換してください。

●広報クイズ

Q 移住相談を受ける集落支援員がいて、地域の方が集うリースペースがある矢板市の交流拠点施設の名前は？

「矢板ふるさと支援センター○AKIBI(ローマ字1文字)」

●アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
Q3 市内で活躍されている方、おすすめのお店などがありましたらお聞かせください。
Q4 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

●応募は申込フォームから

QRコードを読み取って簡単に応募できます。



●応募締切：12月25日(月)

PRESENT 今月のプレゼント

矢板温泉まことの湯 オリジナルハーブティセット (5名様)

『矢板温泉まことの湯』内のハーブ園で自家栽培されたハーブに地元名産のリンゴをブレンドした自家製ハーブティなどの詰め合わせです。(1,500円相当)



広報クイズのプレゼントを提供していただけるお店を募集しています。詳細は秘書広報課までお問い合わせください。

Editor's Note 編集後記

▷気付けば師走。「師」でさえ走り回る時期に私はどれだけ走ればよいことやら…。いや！むしろ正月太りに備えてポジティブに走っておこうと思います!! 皆さんも健やかな新年をお迎えください。(考え中)

▷P2-3に掲載する街並みの写真には、フットボールセンターと文化複合施設を入れたいと思い、ベストスポットを探し市内を東奔西走。そして辿り着いた場所は緑新の小川さん宅でした。まさに絶景。ご協力ありがとうございました。(DYC)

Merry Christmas Merry Christmas Merry Christmas

☆ソフィア主催/ガールスカウト栃木県第22団協力☆ ***無料・参加賞あり***

☆宝の山発見! Xmas 2023 in 城の湯温泉センター☆

12/16 (土) 13:40~ 受付 14:00 開会式 スタンプラリー台紙持参で特別プレゼント 場所:城の湯温泉センター (矢板市川崎反町295)

14:10~ 宝探し&松本零士メダル争奪体験オリエンテーリング
 *クリスマス飾り作り *「Discover 栃木!展覧会」見学
 *プランター苗植え *唐沢岳夫先生と指書道でカード・年賀状作り

16:00 閉会式・表彰式

対象:3歳~高校生と保護者 (先着50名様)
 *ボランティア証明書発行
 協賛:(株) 社関 (株) トーセン ソフィア・アカデミー

♪主催・問い合わせ・申込♪ 青少年リーダー育成・子育て生涯学習支援ソフィア 高瀬
 矢板市木幡 2054-1 ソフィア館 ☎sophia_yaita@yahoo.co.jp ソフィア Facebook
 ☎090(3401)1755 Facebook ソフィア青少年リーダー

♪主催・問い合わせ・申込♪ 青少年リーダー育成・子育て生涯学習支援ソフィア 高瀬

サンタさんからプレゼントあるよ!

☆ボランティア募集中☆

この広報紙は環境に配慮し、再生紙と大豆油墨を使用しています。印刷/刷りエヌタ